

アースアキュライザーの活用(6)(HP 収載)

－アースの再構成－

1. 始めに

アナログアキュライザーの導入以降、前報(5)までの結果を踏まえてアースラインの再構成を実施します。

2. アースアキュライザーEA-1 の試聴計画

前報(5)までに新規に購入した2本のアースアキュライザーの評価が一巡し、優先的に配置する箇所の方針もたちましたので、アースラインの再構成を実施します。アースアキュライザーは ZANDEN Model 120 と Crystal E の接続および Brooklyn DAC+ と Crystal E の接続に使用し、余ってきたアースケーブルのローテーションを行います。

アナログ再生

A : ZANDEN Model 120 / Crystal E 接続

光城精工 Clone 2 → アースアキュライザーEA-1

B : TohrensTD124 フォノアース / Crystal E 接続

光城精工 Crystal E 付属ケーブル → 光城精工 Clone 2

C : Leak Point 1 / 共通アースポイント接続

Western 単線 → 光城精工 Crystal E 付属ケーブル

D : Crystal E / 共通アースポイント接続

Western 単線 → 光城精工 Crystal E 付属ケーブル

デジタルおよびアナログ再生

E : Brooklyn DAC+ / Crystal E 接続

光城精工 Crystal E 付属ケーブル → アースアキュライザーEA-1

F : FAL C90EXW システムのスピーカーアキュライザーのマイナス側出力端子に

Western の撚り線で自作仮想アースを接続

デジタル再生

G : ルーターに自作仮想アースを接続する LAN 専用アースケーブルと PC に

Crystal E Jtune を接続する USB 専用アースケーブルに感想文送付で

入手したケーブルチューナーをセット

LINN LP-124 の再生では、A と E と F の効果があります。

TohrensTD124 の再生では、A と B と E と F の効果があります。

Garad401 の再生では、C と D と F の効果があります。

PC 経由の STAGE+ とベルリンフィルデジタルコンサートホールと Spotify の再生では、E と F と G の効果があります。

DMR-UBZ1 による再生では、E と F の効果があります。

Sonica DAC による Spotify の再生では、E と F と G の効果があります。

EMT981 の CD の再生では F の効果があります。

fidataHFAS1-S10 のファイル音源と CD の再生では E と F の効果があります。

Sonica DAC と fidataHFAS1-S10 による Spotify Connect の再生では E と F と G の効果があります。

3. アースアキュライザーEA-1 の試聴結果

一通り、上記の再生ルートの再生を行い、それらの効果を確認できました。特にアースアキュライザーを使用した ZANDEN Model 120 と Crystal E の接続および Brooklyn DAC+ と Crystal E の接続における効果が顕著であることが、確認できました。

一連の検討結果から、無理な継ぎ足しなどを行わなければ、アースアキュライザーの応用範囲は極めて広く、フレキシブルであり、個々の機器や仮想アースの好ましくない個性を和らげながら、その持ち味を引き出してくれます。思えば、

OTOTEN2022 音源出版のコーナーでアースケーブルの聴き比べがあって、その意義が指摘され、アースケーブルがオーディオ用ケーブルの一つのジャンルとして認められるようになってきましたが、アースアキュライザーは、これまでのアースケーブルには類をみない、稀有のアースケーブルと言えます。そして改めて、信号線に劣らないアースケーブルの重要性を認識し、仮想アースの意義を高めることを知ることができました。

4. まとめ

アースラインの再構成を実施し、再構成の確認が取れ、各種音源に関して隙のない再生を行うことができるようになりました。

以上